プロポーザル方式による特定結果書

1　業務名　令和6年度立山砂防事務所管内緊急時巡視点検手法最適化検討その2業務
2　所属事務所　立山砂防事務所
3　方式（〇〇型ﾌﾟﾛﾎﾟｰｻﾞﾙ方式）　簡易公募型プロポーザル方式
4　技術提案書の提出要請日
　　または選定通知日　令和7年4月17日
5　公示日　令和7年3月19日
6　特定通知日　令和7年5月22日

技術提案書提出者	特定の有無	特定されなかった理由
日本工営(株)	×	貴社については、評価の着目点のうち「評価テーマ」における「的確性」について、他社が優位であると判断したため、非特定としたものである。
(株)建設技術研究所	〇	
(株)ニュージェック	×	貴社については、評価の着目点のうち「実施方針」における「その他」及び「評価テーマ」における「実現性」について、他社が優位であると判断したため、非特定としたものである。
(株)保全工学研究所	×	貴社については、評価の着目点のうち「実施方針等との技術提案全体の整合性」及び「評価テーマ」における「実現性」について、他社が優位であると判断したため、非特定としたものである。

（備考）１「特定されなかった理由」の欄には、非特定通知書と同様の内容を記載する。
２「特定の有無」の欄には、特定された場合には「〇」と記載し、選定されなかった場合には「×」と記載すること。
３　標準プロポーザルの場合は、「5　公示日」は技術提案書の提出要請日を記載する